

わたしと笠間 Ⅱ

音楽と美術の饗宴 ミュージアムコンサート

音楽と美術はお互いに響き合うものがあると思う。音楽が好きな画家は多い。

昔、ソビエト時代にモスクワのプーシキン美術館で高名なピアニスト・リヒテルの演奏を聴いたことがある。美術館での演奏会がとても新鮮に思えた。

そのリヒテルが日本でコンサートをやるにあたり、自分が弾く曲の時代に合わせて絵画を会場に展示してほしいとの要求があった。主催者は日動画廊に作品の貸与を打診してきた。その時はフランスの印象派時代の作品をお貸しした。

笠間日動美術館でも、企画展を行うフロアでコンサートを開いている。中村紗子さんと天満敦子さんら高名な演奏家も絵のある場所での演奏には気軽に応じていただいている。

天満さんには、たびたび弾い

ていただいた。その度に背景の絵には関心を持っておられた。シャガールの時は色彩の美しさを喜ばれていた。

11月11日(水)には、また、天満さんのコンサートが開催され、今回は孤高の画家、朝井閑右衛門の「牡丹」の絵の前で演奏していただいた。演奏家と画家は感性の鋭さが共通しておられるのだから。ミュージアムコンサートには他では味わえない感動がある。



天満敦子ヴァイオリンコンサート
笠間日動美術館にて

笠間日動美術館

副館長

長谷川智恵子

花と緑のまちなみコンテスト グランプリ作品

笠間市民憲章推進協議会 健康都市づくり実践活動委員会では、市民憲章条文の美しくゆめのあるまちづくりを推進するため「花と緑のまちなみコンテスト」を実施しました。個人部門、団体・企業部門とあわせて9作品の応募があり、厳正なる審査の結果、選ばれたグランプリ作品をご紹介します。



個人部門

【氏名】小林 敬子(東平)

【植物の種類】ゼラニウム・バラ ほか

ガーデニングを始めた頃は、根腐れを起こすなど試行錯誤の日々でしたが、やっと通りすがりの人に「きれいですね」と声をかけていただけるまでになりました。そして何よりもこちらの愛情に答えてくれる花々に癒される毎日です。



個人部門

【氏名】藤枝 富美子(福田)

【植物の種類】ペコニア・インパチェンス・ゼラニウム ほか

地植えができる場所が少ないため鉢やプランターに植えています。植替えや水かけが大変ですが、置き場所を変えると違った景色が見られます。冬越しさせたもの、さし芽で増やしたもの、球根を育てるなどの工夫をし、花苗代を節約しています。



団体・企業部門

【事業所名】笠間稲荷門前通り商店街協同組合

久野 敬子(笠間)

【植物の種類】朝顔

夏の観光のお客様に少しでも清涼感を味わっていただきたいという思いで行いました。お客様は、日中の方が多く見えますので、昼間でも元気に咲いている昼顔のモミジバ朝顔を日本朝顔と一緒に植えてみました。

【問合せ】市民活動課(内線133)